

令和 2年 9月11日
港湾局 海洋・環境課

ブルーカーボン生態系の活用に向けた取組の推進

～令和2年度「地球温暖化防止に貢献するブルーカーボンの役割に関する検討会」(第1回)の開催～

地球温暖化への関心が世界的に高まる中、CO2吸収源の新しい選択肢としてブルーカーボン生態系※が注目され、昨年6月「地球温暖化防止に貢献するブルーカーボンの役割に関する検討会」を立ち上げ、ブルーカーボンを巡る最新の動向や吸収量把握に向けた課題の検討などを行ってきました。

昨年度の検討結果を踏まえ、引き続きブルーカーボン生態系を活用していくための具体的な検討を進めていきます。

※ブルーカーボンとは海洋生態系に蓄積される炭素のことであり、そうした作用を有する生態系を「ブルーカーボン生態系」という。

記

<令和2年度地球温暖化防止に貢献するブルーカーボンの役割に関する
検討会(第1回)>

1. 日 時： 令和2年9月15日(火) 14:00～16:00
2. 場 所： 航空会館(東京都港区新橋 1-18-1 航空会館5F)
3. 主な議題： ・我が国の温室効果ガス削減目標への反映に向けて
・ブルーカーボン生態系の活用に向けた取組みについて
・ブルーカーボンの普及啓発について
4. 委 員： 別紙参照
5. その他： 検討会は傍聴不可。ただし、カメラ撮りは冒頭のみ可。
検討会終了後、同会場内で記者ブリーディングを行う予定。
取材を希望される方は、別紙「取材申し込み」に必要事項をご記入の上、9月14日(月)17時までに、FAXにてお申し込み下さい。当日は、担当者がご案内致しますので、当日13:50までに、航空会館5階エレベーターホールにお集まりください。

【お問合せ先】

国土交通省 港湾局 海洋・環境課 渡邊、栗田

電話：03-5253-8111(内線46654、46682)、03-5253-8685(直通)、03-5253-1653(FAX)

地球温暖化防止に貢献するブルーカーボンの役割に関する検討会 委員名簿

〔敬称略・順不同〕

〔委員〕

木場 弘子	フリーキャスター・千葉大学 客員教授
木村 尚	NPO法人海辺つくり研究会
桑江 朝比呂	海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 沿岸環境研究グループ長
佐々木 淳	東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授
佐藤 淳	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社 主任研究員
中村 圭吾	土木研究所つくば中央研究所水環境研究グループ 上席研究員
堀 正和	水産研究・教育機構水産資源研究所 水産資源研究センター 社会・生態システム部 沿岸生態系グループ グループ長

〔行政関係者〕

農林水産省 農村振興局整備部防災課
水産庁 増殖推進部研究指導課
水産庁 漁港漁場整備部防災漁村課
国土交通省 総合政策局環境政策課
国土交通省 水管理・国土保全局保全課海岸室
国土交通省 港湾局海岸・防災課
環境省 地球環境局総務課研究調査室
環境省 自然環境局生物多様性センター

〔オブザーバー〕

ジャパンプルーエコノミー技術研究組合
横浜市温暖化対策統括本部
福岡市港湾空港局

〔事務局〕

国土交通省 港湾局海洋・環境課

F A X 送 信 票

(取材申し込み)

令和2年度地球温暖化防止に貢献するブルーカーボンの役割に関する検討会 (第1回)

※申し込み締め切りは、9月14日(月) 17:00です。

■会社名及び部署名

■氏名

■連絡先